

校報



# 水 緒

「知徳の方向 あやまらず 進め」

第 1343号  
(令和2年度 第26号)  
洋野町立種市小学校  
令和2年10月26日  
児童数 228名

あるおうちの方が「運動会の写真を見て、またじーんと来ました。」と教えてくださいました。うまく写せたものも少なく全部の子を載せることもできませんが、できる分を載せてみました。

## 「自分達で創り上げて…」(高学年保護者) 「子ども達に任せると…」(中学年保護者)

「権理」への道



閉会式後、各陣地では応援団から最後のことば。そのあと、6年生への感謝のエールが巻き起こりました。

感謝のエールにさらのお返しのエールが6年生から行われました。

自分達でしっかり創り上げて立派な作品として発表できていたのではないのでしょうか。競技だけでなく下級生のことも見ながらやさしく声をかけながら動いていました。

走るときの顔、やる気が伝わりました。応援している姿、小さな体いっぱい全力を出していました。帰ってきてかすれた声に大人っぽくて涙が出ました。

エール交換で組を間違えたときに、「一生懸命練習してきたからこそこの間違い」という先生のフォローのコメントに心打たれました。

先生方が係活動など子ども達に「任せる」と言ってくさっているのに、感激しました。

応援合戦も勝敗が必要ないくらい素晴らしかったです。

わが子でなくても、子ども達ががんばる姿に感動しました。

練習の様子を毎日話してくれていました。運動会を無事に迎えどんなにかうれいだろうかと考えながら見ていました。応援合戦は、まとまりがありすごくよかったです。小さな娘も一生懸命やっていたかわいくもあり成長したなども感じました。上級生がたくさん教えてくれたのだなあと思いました。

運動会に直接関係ありませんが、前日、校庭で準備作業をしている生徒達。じゃれる1年生に対してとても優しく接してくれた男の子達。普段から仲良くしてくれているんだなあと思い嬉しくなりました。きっとこういうことの積み重ねが運動会で一致団結できたりいろいろなことに結びついたりするのだと思いました。

すべてが終わって、子ども達にはどんなことが残っているのでしょうか。ご協力とご理解をいただき、そして子ども達へ応援をいただき、子ども達の中に、かけがえのないたくさんのものを残すことができたと思っています。ありがとうございました。“耀理”みんなが輝いた思っています。



## 改善のためのご意見もいただきました

「」は原文、それ以外は要点のみ載せております ※「→斜体」はお返事です

### 種目について

- ① 学年の組体操、騎馬戦がないこと
  - ・今年はやむを得ないが来年は見たい
  - ・見ごたえあり今年の競技でよい
- ② 1・2年、3・4年、…と競技をまとめたこと
  - ・子どもがどこにいるか見えにくかった
  - ・予め通信などで場所を知らされていて助かった
  - ・見ごたえがあつて気にならなかった
- ③ PTA種目、幼児レースなどを行ってほしい

### 観覧席について

- ・「子どもが『来年は家族みんなで見れたらいいなあ』と言っていて、その通りだと思いました。」
- ・椅子なのは、シートより場所をとらずによかった。前列にも多く座れた。
- ・パイプ椅子の貸し出しが助かった
- ・カメラ席がもっと広いとよい。
- ・学年ごとのカードがあつたせい、カメラ席に長くいる人がなくてよかった。
- ・地区分けをしている中に地区外の人があつた。分けられている意味がなくなるので控えてほしい。
- ・地区の場所が昨年と同じだったのではないかとあつていますが、子どもの障地を広くとつたので同じ場所になってしまったかもしれません。
- ・3人以上のおうちがあつた。2人以上で来てよかったのでしょうか?  
→心苦しかったです、2名でお願いしていました。今後ともご協力をお願いします。

### 日程・弁当について

- ・午前だけの方が、日程変更になつても対応できてよい。
- ・家族で手づくり弁当を食べる機会が大事な気がする。
- ・ゆったりと1日開催がよいのではないかと
- ・たとえ1時位までかかつても弁当なしでよいと思う。

### 時期について

- ・1年生にとっては入学して慣れない春よりも秋の方がよいと思つた。
- ・秋でももう少し暖かい時期がよい
- ・コロナの状況によりますが5月に戻せればよい。

### その他

- ・「未就学の子が走り回つていても大人も見えてなくて人にぶつかりそうになつたりグラウンドに入つていきそうになつたりと危ないと思うことが今年もあつました。先生方や子ども達に迷惑をかけないように、親達で気を付けたいものです。」
- ・観覧席の地区割は、ラインだけでロープはいらないのではないかと。学校の準備を少しでも減らしてあげたい。
- ・体育館のトイレが遠く、戻つてくると次の出番が始まっている感じだつた。縮小した時間割なので仕方がない。
- ・徒競走の時、名前をフルネームで呼び児童は手をあげるなどすると誰が走るかわかりやすくなると思う。
- ・学年別の色カードはどう使うか説明があつた方がよかった。

種目、日程、時期等については、さまざまなご意見があるようです。今後の参考にさせていただきます。学校に対してご理解いただいていること、取り組みを応援いただいていることが大変ありがたいです。今後ともよろしくお願ひいたします。